

令和7年度 チャレンジアカデミー秋保
運営に関する自己評価表



	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			スペースを広く使えるよう配置設定をして使用しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			障害程度によってはたりないと感じるときがある。
	3 事業所の設備等について、 バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関に高めの段差があります。室内は段差が多少あるものの移動に支障なく過ごせます。壁の仕様によって一部剥落が生じやすい箇所には保護パネルを設置しています。
業務改善	4 業務改善を進める為の、 PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	○			
	5 保護者向け評価表を活用する等により アンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○			ご回答を真摯に受け止めて業務改善に努めています。
	6 この自己評価の結果を、 事業所の会報やHP等で公開しているか	○			保護者の皆様に配布し、事業所の入り口に掲示します。
	7 職員の資質の向上を行う為に、 研修の機会を確保しているか	○			全体研修と事業所会議を毎月行っています。
適切な 支援の 提供	8 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	9 子供の適応行動の状況を図る為に、 標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		現在決まったアセスメントツールは使用していませんが、定期的にあセスメントを行っています。
	10 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			チームで話し合って活動内容を決めています。
	11 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			曜日でプログラムが固定となっているので曜日問わず参加できるようにします。長期休みの活動は外出・工作・調理の割合を決めて企画しています。
	12 平日、休日、長期休暇に応じて 、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みの活動については、1日の流れを細かく決めるようにしています。
	13 子供の状況に応じて、 個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			休日プログラムの活動については、1日の流れを細かく決めるようにしています。
	14 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、 その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日朝礼を行い、情報共有や打ち合わせをしています。
	15 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、 その日行われた支援への振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		支援終了後に決まった打ち合わせはありませんが、子供たちがいつもと違う様子があればその都度共有しています。送迎中にあった保護者様からのお話は翌日朝に共有することがあります。
	16 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、 支援の検証点改善につなげているか	○			
	17 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一回行っています。
18 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援 を行っているか	○				

関係機関や保護者との連携関係機関	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	20	学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか	○			
	21	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子供の主治医等と連絡体制を整えているか				該当なし
	22	就学前に利用していた保育園や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に勤めているか	○			必要に応じて助言をいただくことや、担当者会議をおこなっています。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合 それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				必要に応じて情報の共有を行っていきます。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		発達支援相談センターアーチルの研修を受けています。必要に応じて電話にて情報共有をしています。
	25	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時にその日の様子や気になったことをお伝えしています。
	26	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレントトレーニングは現在行っていません。
保護者への説明責任	27	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			事業所前に掲示しています。
	28	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者様よりご相談を受けた際は、放デイでの過ごしを踏まえてわかる範囲でお話させていただいています。必要に応じて相談支援のご説明をさせていただきます。
	29	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者の方も顔を合わせられるイベントを企画しています。
	30	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付窓口を設けています。問い合わせがあった際には随時周知対応をしています。
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○			活動プログラムやイベントについて配信でお知らせしています。
	32	個人情報に十分注意しているか	○			特にお写真の扱いに気を付けています。
	33	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	○			
	34	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	招待までは至りませんでした。地域の集会所をお借りするなど交流はあります。
非常時等の対応	35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	マニュアルを作成しています。周知に力をいれています。
	36	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	37	虐待を防止する為に、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎年研修を受けています。3月に虐待防止委員会を行っています。
	38	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			当事業所に該当者はおりませんが、身体拘束について必要な方には保護者様に説明の上、支援計画に記載しています。
	39	生命に関わるアレルギーのある利用者様について医師の指示書に基づく対応がされているか			○	アレルギーのある方についての指示書はありませんが、保護者と情報を共有し、対応しています。
	40	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共通しているか	○			ひやりはつとをチャレンジアカデミー全体で共有し、対策会議を開いています。